

探究計画書 ()班

1. 研究テーマ

2. グループのリサーチクエスチョンと仮説をまとめよう。

◇研究テーマに対して「問い」を立てよう

クエスチョンマッピング (p.47 参照)

リサーチクエスチョンの候補

◇問いの検証 (pp.50-57 参照)

どの地域の課題か？	
どのような人々（組織）の課題か？	
いつの課題か？（具体的に）	
どのような問題が生じているか？	
関連する学術分野は？	
見通しが立ち、調査できそうか？	
過去にどのような取り組みや研究がなされて、どのようなことが分かっているか？	
過去の取り組みや研究で解決できていないことは何か？	
この研究を行うことで、社会や自分たちにどのような貢献が見込めるか？	

◇検証を踏まえたグループのリサーチクエスト

--

◇チェックリスト

- ☐ リサーチクエストに用いられている言葉の意味や定義を理解しているか。
- ☐ マジックワード (p.32) の言い換えができていないか。
- ☐ ある問いの答えに対して新たに問いを立てることで、問いを発展させられているか。
- ☐ 先行研究や事例から、そのリサーチクエストに取り組む意義を見出せているか。
- ☐ 「いつ？」「どこ？」「だれ？」など、多面的に検証してリサーチクエストを具体化できているか。
- ☐ 関連する学術分野は何か。
- ☐ 答えがすぐに見つかるリサーチクエストになっていないか。（現状の調べ学習で終わらないか）
- ☐ 研究を進めるために何が必要か。それらは準備可能か。
- ☐ 取り組みが可能なリサーチクエストか。

() 班 学籍番号 () 名前 ()

《仮説》(pp.66-70 参照)

--

《根拠》

--

3. グループで用いる研究手法についてまとめよう。(pp.71-95 参照)

①どの研究手法を用いるのか？(複数用いる場合は複数書こう)

--

㊦文献，インターネットでの調査

何が知りたい？	どうやって調べる（ネットの場合は特に具体的に）

①専門家へのインタビュー

対象	何を聞きたい？	備考

㊦アンケートについて

対象	何と何を比較したい？	予想される結果

㊦ボランティア活動について

何をしたい？	どこに申し込めばいい？

②用いる研究手法について詳しく書いてみよう。

㊦調査・研究の流れ（調査開始から終了までの大まかな日程，行う場所も含めて書こう）

--

⑨どのような準備が必要か？

(アンケート調査・インタビュー調査・参与観察の場合は対象への連絡ほか，調査項目の作成などについて，文献調査の場合は入手方法，実験を行う場合は必要な装置や試料，施設について書こう)

4. 役割分担

メンバー	主な役割

Memo